

令和3年3月 第126回

大野・勝山地区広域行政事務組合議会 定例会 会議録

令和3年3月26日(金)
午前10時00分 開議

1. 議事日程

- 第1 会議録署名議員の指名
- 第2 会期の決定
- 第3 議案第1号 令和3年度大野・勝山地区広域行政事務組合一般会計予算
議案第2号 令和3年度大野・勝山地区広域行政事務組合ふるさと市町村圏振興事業特別会計予算
議題第3号 令和2年度大野・勝山地区広域行政事務組合一般会計補正予算(第2号)
- 第4 一般質問(質疑)
(討論、採決)

2. 出席議員(10名)

1番	中山光平君	2番	竹内和順君
3番	下枚一郎君	4番	近藤栄紀君
5番	山田安信君	6番	木戸屋八代実君
7番	林順和君	8番	廣田憲徳君
9番	高田育昌君	10番	野村勝人君

3. 説明のため出席した者

管理者	石山志保君	副管理者	水上実喜夫君
参事	小沢英治君	奥越青少年愛護センター所長	久保俊岳君
会計管理者	中島綾子君	参与	川端秀和君
事務局長	堂下昭仁君	事務局次長	嶋田敏文君

4. 書 記

書記長	岸 田 尚 悟	書記長補佐	山 田 明 美
書 記	岡 吉 男	書 記	嶋 田 幸 代

議事

(午前10時00分 開会)

○議長 (近藤栄紀君)

おはようございます。

これより、令和3年3月第126回大野・勝山地区広域行政事務組合議会定例会を開会いたします。

本日の議事日程は、お手元にお配りしたとおりであります。

直ちに本日の会議を開きます。

先の勝山市長選挙において、当選を果たされました水上副管理者に対しまして、心からお祝いとお喜びを申し上げますとともに、本組合副管理者として、ご活躍を期待申し上げます。

ここで、副管理者、水上実喜夫君より発言の申し出がありますので、これを許します。

副管理者、水上君。

(副管理者 水上実喜夫君 登壇)

○副管理者 (水上実喜夫君)

おはようございます。

昨年12月26日付けで勝山市長、そして、当組合の副管理者として就任をさせていただきました、水上実喜夫でございます。

石山管理者を助け、この奥越全体の振興のためにしっかり力を尽くしたいと思います。

どうかよろしく願いいたします。

○議長 (近藤栄紀君)

これより、日程に入ります。

日程第1「会議録署名議員の指名」を行います。

会議録署名議員は、会議規則第73条の規定により、議長において、

1番 中山光平君、8番 廣田憲徳君の両名を指名いたします。

日程第2「会期の決定」を議題といたします。

お諮りいたします。

本定例会の会期につきましては、先刻、議会運営委員会において協議の結果、本日1日とすることで意見の一致を見ておりますので、そのようにしたいと思います。

これにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長 (近藤栄紀君)

ご異議なしと認めます。

よって、本定例会の会期は、本日1日と決定いたしました。

日程第3、

議案第1号 令和3年度大野・勝山地区広域行政事務組合一般会計予算

議案第2号 令和3年度大野・勝山地区広域行政事務組合ふるさと市町村圏振興事業特別会計予算

議案第3号 令和2年度大野・勝山地区広域行政事務組合一般会計補正予算(第2号)

以上、3件を一括として議題といたします。

議案理由の説明を求めます。

管理者、石山君。

(管理者 石山志保君 登壇)

○管理者 (石山志保君)

第126回大野・勝山地区広域行政事務組合議会定例会の開会に当たり、最近の諸情勢や本組合の主要な事業の取り組み状況について申し述べますとともに、提案いたしました各議案の概要について、ご説明申し上げます。

初めに、1月8日から嶺北地方を中心に降り続いた雪により、大野市では12時間降雪量が56センチを記録し、大野市・福井市では、県内で初めて顕著な大雪に関する気象情報が発表されました。

また、勝山市では1月8日から10日までの3日間で195センチの積雪を記録し、最高積雪深は225センチに達しました。

このため、道路の渋滞や通行止めが発生し、鉄道やバスが運休するなど、住民生活がまひし、また、除雪作業による人身事故や多くの建物等に被害が発生しました。

お亡くなりになられた方々に対し、心からお悔やみ申し上げますとともに、被災された方々に対し、お見舞い申し上げます。

次に、本圏域の重要課題であります中部縦貫自動車道の整備促進について申し上げます。

昨年4月に、国土交通省より大野インターチェンジから（仮称）和泉インターチェンジまでの区間が、令和4年度に開通する見通しであると発表され、県内全線開通に向け大きく前進しました。

国の令和2年度補正予算により108億5,000万円が措置され、令和2年度の予算としては、当初予算と合わせると395億1,700万円となり、令和元年度予算303億円を上回り、県内区間としては過去最高となりました。

また、国の令和3年度当初予算案につきましても、大野油坂道路で305億円から339億円程度を予定していると公表されたことから、当初予算としては令和2年度予算286億円を上回る最大規模となる予定です。

今後とも、大野油坂道路の一日も早い全線開通に向け、関係機関に対し必要な予算の確保と着実な事業推進を積極的に要望していきたく考えていますので、議員各位のご支援とご協力をお願い申し上げます。

それでは、本組合の主要な事業の取り組み状況についてご説明申し上げます。

初めに、ごみ処理の状況について申し上げます。

ごみ処理施設ビュークリーンおくえつにおける本年度2月末のごみ処理量は1万8,446トンで、そのうち、1万6,077トンを焼却処理し、2,302トンを再資源化しています。

前年度同期に比べ、ごみ処理量は328トン、

再資源化量は301トンと、いずれも減少しています。

また、最終処分場エコバレーにおいては、雨水排除対策を行いながら、安定した埋め立てを行っています。

ビュークリーンおくえつの排出ガス、エコバレーの放流水の水質などについては、いずれも自主基準値を下回る良好な状態を維持しています。

今後も安定した運転管理を行うとともに、環境保全に万全を期していきます。

次に、介護認定審査と障がい者介護給付市町村審査について申し上げます。

本年度2月末の審査状況ですが、介護認定審査会では、新規申請者数が減少したことなどから、昨年度同期に比べ523人減少し、2,311人となりました。

また、障がい者介護給付市町村審査会では154人でした。

新年度から、タブレット導入によるWEBでの審査会へ移行し、業務の効率化と会議資料などのペーパーレス化に取り組みます。

また、今後も国の認定基準に沿った公平・公正かつ適正な審査が行われるよう、審査会の円滑な運営に努めていきます。

次に、青少年健全育成について申し上げます。

奥越青少年愛護センターでは、地域における青少年の非行防止や健全育成を図るため、147人の補導委員が街頭補導による愛の一声運動を行っています。

本年度は、2月末で22人に道路交通マナー等に関する声掛けを行いました。

また、青少年指導員による面接や電話での相談活動では、10件の相談を受けています。

さらに、社会福祉や環境美化活動などに尽くした青少年を顕彰する善行青少年表彰につきましては、全校生徒があいさつ運動を行っ

た大野市の開成中学校生徒会や、近隣のこども園などの除雪を行った勝山高等学校野球部など4団体を表彰しました。

今後とも、地域の皆さまや関係機関などと連携を取りながら、青少年の健全育成に努めていきます。

次に、広域観光の推進について申し上げます。

本組合では、奥越前観光連盟を中心に、大野市・勝山市と連携し、奥越前の魅力発信と観光誘客の促進に努めています。

本年度は、これまでのインターネット広告に加え、YouTubeチャンネルを活用した360度動画の配信や、1月20日には、福井駅前のプラネタリウム施設で、報道関係者などをお招きした、奥越前バーチャルバスツアーの上映会を開催しました。

これらの取り組みは、テレビや地元紙、全国紙などに大きく取り上げられ、奥越前の魅力を広く効果的に発信することができました。

新年度も引き続き、情報内容の充実を図るなどして、奥越前の魅力を伝えながら、観光誘客を進めるとともに、インターネット通販サイトや地元旅行業者との連携を強化し、地元産業の振興にもつなげたいと考えています。

また、九頭竜テラル高原推進協議会事業では、昨シーズンまで2年連続の雪不足で落ち込んだスキー客の誘客を図るため、県内をターゲットにしたインターネット広告において、圏域内スキー場のリフト券プレゼントキャンペーンを実施しました。

1月には、圏域内スキー場の利用者が多い関西・中京圏の5府県に新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言が発出されましたが、幸い今シーズンは多くの雪に恵まれたこともあり、各スキー場の入込客総数は、2月末で約15万9,000人となりました。

来シーズン以降もスキー場が雪に恵まれ、

色とりどりのウェアを身にまとった多くのスキーヤーやボーダーでにぎわうことを期待しています。

さらに、圏域を越えた活動としての環白山広域観光推進協議会事業では、関係自治体をめぐるスタンプラリーを実施し、昨年より多くの方の参加をいただいたほか、環白山地域を紹介するパンフレットの作成・配布などを行っており、今後も奥越前を中心とした周遊観光を促進していきます。

それでは、ただ今上程されました各議案について、ご説明申し上げます。

まず、令和3年度大野・勝山地区広域行政事務組合一般会計予算は、9億4,838万円を計上し、前年度当初予算より2億7,659万円の減となっています。

また、令和3年度大野・勝山地区広域行政事務組合ふるさと市町村圏振興事業特別会計当初予算では、395万2,000円を計上し、前年度当初予算より1万2,000円の減となっています。

そのほかの議案としまして、令和2年度一般会計補正予算（第2号）1件の計3議案を提出しています。

各議案の内容につきましては、事務局長が説明しますので、慎重にご審議のうえ、妥当なるご決議を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○議長（近藤栄紀君）

事務局長、堂下君。

（事務局長 堂下昭仁君 登壇）

○事務局長（堂下昭仁君）

私からは、議案第1号から議案第3号までの3議案についてご説明申し上げます。

最初に、

議案第1号 令和3年度大野・勝山地区広域行政事務組合一般会計予算案

について、ご説明申し上げます。

本会計は、第1条で歳入歳出予算の総額をそれぞれ9億4,838万8,000円と定めており、前年度当初予算との比較では、2億7,659万9,000円、22.6%の減となっております。

第2項の歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額につきましては、3号、4号の「第1表 歳入歳出予算」にお示ししてあるとおりでございます。

歳出からご説明申し上げますので、4号を開きください。

款1の議会費128万8,000円は、組合議会の運営に要する経費を。

款2の総務費7,027万6,000円は、職員給与費や愛護センターの運営に要する経費のほか、特別会計の繰出金を。

款3の民生費1,560万円は、介護保険認定審査会及び障害者介護給付市町村審査会の運営に要する経費を。

款4の衛生費8億6,042万4,000円は、廃棄物の中間処理施設ビュークリーンおくえつ及び最終処分場エコバレーの管理運営に要する経費を。

款5の公債費30万円は、一時借入金利子をそれぞれ計上いたしております。

歳入についてご説明申し上げますので、3号を開きください。

款1の分担金及び負担金8億5,627万7,000円は、構成市の大野市、勝山市からの負担金で、前年度と比較いたしますと、2億5,895万6,000円、23.2%の減となっております。

款2の使用料及び手数料6,344万1,000円の主なものは、一般廃棄物の持ち込み手数料です。

款4の県支出金396万円は、県からの派遣職員に係る人件費と愛護センター事業に対する補助金です。

款5の財産収入22万円は、最終処分場の重

機の売却収入です。

款8の諸収入2,448万8,000円の主なものは、古紙や金属類など、再資源化物の売却収入です。

1号にお戻りいただきまして、第2条では、一時借入金として借り入れができる最高額について、前年度と同額の1億5,000万円と定めております。

第3条では、歳出予算の流用の範囲を定めており、各項に計上した給料、職員手当及び共済費に係る予算額に過不足が生じた場合には、同一款内での流用ができるものとしたしております。

次に、

議案第2号 令和3年度大野・勝山地区広域行政事務組合ふるさと市町村圏振興事業特別会計予算案について、ご説明申し上げます。

本会計は、第1条で歳入歳出予算の総額をそれぞれ395万2,000円と定めており、前年度当初予算との比較では、1万2,000円、0.3%の減となっております。

次に、

議案第3号 令和2年度大野・勝山地区広域行政事務組合一般会計補正予算（第2号）について、ご説明申し上げます。

本会計では、歳入歳出予算の総額から、それぞれ2,148万8,000円を減額し、補正後の総額をそれぞれ12億2,752万9,000円とするものです。

内訳といたしましては、各事業費の確定に伴う増額、減額となっております。

歳入歳出の款項の区分及び当該区分ごとの金額につきましては、3号、4号の「第1表 歳入歳出予算」にお示ししてあるとおりでございます。

歳出からご説明申し上げますので、4号を開き

お聞きください。

款1 議会費では、視察経費88万6,000円の減額を。

款2 総務費では、広域圏振興事業費14万5,000円、奥越青少年愛護センター経費113万2,000円、合わせて127万7,000円の減額を。

款3 民生費では、介護保険認定審査会運営事業費51万4,000円の減額を。

款4 衛生費では、ごみ処理施設管理運営経費1,750万円、最終処分場管理運営経費75万6,000円など、合わせて1,881万1,000円の減額をそれぞれ計上いたしております。

歳入についてご説明申し上げますので、3分をお聞きください。

款1 分担金及び負担金では、大野市、勝山市からの負担金2,348万8,000円の減額を、款2 使用料及び手数料では、ごみ処理施設持ち込み手数料200万円の増額をそれぞれ計上いたしております。

私からのご説明は以上でございます。

よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

○議長（近藤栄紀君）

会議の途中ではありますが、暫時休憩いたします。

（午前10時25分 休憩）

（午後0時05分 再開）

○議長（近藤栄紀君）

休憩前に引き続き、会議を開きます。

これより、質疑並びに日程第4「一般質問」を併せて行います。

通告がございませんでしたので、これにて質疑並びに一般質問を終結いたします。

これより、議案第1号から議案第3号までの3件に対する討論に入ります。

（「なし」の声あり）

○議長（近藤栄紀君）

討論なしと認めます。

よって、討論を終結いたします。

これより、採決いたします。

議案第1号 令和3年度大野・勝山地区広域行政事務組合一般会計予算

議案第2号 令和3年度大野・勝山地区広域行政事務組合ふるさと市町村圏振興事業特別会計予算

議案第3号 令和2年度大野・勝山地区広域行政事務組合一般会計補正予算（第2号）

以上、3件を一括して採決いたします。

お諮りいたします。

以上、3件については、原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（近藤栄紀君）

ご異議なしと認めます。

よって、議案第1号から議案第3号までの3件は、原案のとおり可決されました。

この際申し上げます。

地方自治法第100条第13項及び大野・勝山地区広域行政事務組合議会会議規則第97条の規定により、別紙「議員の派遣の件」のとおり、議員を派遣いたしたいと思っております。

お諮りいたします。

本会議は、別紙「議員の派遣の件」のとおり、議員を派遣することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（近藤栄紀君）

ご異議なしと認めます。

よって、別紙「議員の派遣の件」のとおり、議員を派遣することに決しました。

以上で、本定例会の附議事件は全て議了いたしました。

これをもって、令和3年3月126回大野・勝山地区広域行政事務組合議会定例会を

閉会いたします。

大変ご苦勞さまでした。

(午後0時11分 閉会)